

## 宇都宮商工会議所 経営発達支援計画（第2期）評価会議 終了報告書

- 1 日 時 令和4(2022)年11月7日(月) 午前10時～11時30分
- 2 場 所 宇都宮商工会議所 常議員会室
- 3 出席者
  - (1) 一般社団法人栃木県中小企業診断士会
  - (2) 宇都宮オリオン通り商店街振興組合
  - (3) 栃木県よろず支援拠点
  - (4) 宇都宮市 経済部 商工振興課
  - (5) 宇都宮商工会議所 経営支援部
- 4 評価期間 令和3(2021)年4月1日～令和4(2022)年3月31日
- 5 実施結果 別紙資料のとおり

### 6 主な意見・情報交換内容

- (1) 経営発達支援計画に基づく令和3年度事業の実績評価について  
(よろず支援拠点)

ア 来街者実態調査の調査目的が不明確で、何を把握したくて調査するかの質問内容設定がうまくいかなかったように思う。ぜひ調査に至る前段階で十分に検討して商店街の課題解決に役立つような内容にしていきたい。

イ 創業スクールについて、マーケティングや商品開発なども大切だが、財務、会計は創業予定者が弱いところなので、数字をしっかりと検証し経営ができるよう、商工会議所がうまくコーディネートしていただくと良いと思う。

ウ 経営分析と事業計画策定支援について、目標件数を達成できなかった要因と、次年度の目標達成のための取り組み方をどうするかが課題である。

エ 商工会議所経由でよろず支援拠点に相談に来る事業所もある。情報共有できれば、商工会議所の労力が軽減されると思うので、協力できることがあれば実施したい。

#### (オリオン通り商店街)

ア 令和3年度はコロナの影響で全体的に低調になったのだろうという印象がある。集団的な講習会は十分実施できていると思うが、そのあとのフォローアップ状況が把握できていないので、どう解決するかが課題である。

イ ホームページの掲載内容については、各種データが多くなっているので、どこまでの範囲で載せるかという課題があると思う。全てを掲載する必要はなく、データの出所が分かる記載があればそれで充分だと思う。

ウ 来街者調査については、調査項目作成時に地元の要望をヒアリングして参考にいただければありがたい。

エ 伴走型の経営指導は重要なことで、実施するのは非常に難しいと思うが、経営指導員がどう分担するのか。また、他の指導機関とどう協同していく

のかなどの役割分担が必要と感じる。専門家に任せる部分と、会議所で担当する部分について役割分担の整理が必要かもしれない。

(中小企業診断士会)

- ア コロナの影響の中、セミナーや個別指導、相談会を実施できたのはよかったが、参加者数が少ないのがもったいない。セミナー参加者への継続的な支援が経営分析や計画策定につながると考えると、参加者をどう増やすかが重要だと思う。事業者への啓蒙活動を積極的に実施していただきたい。
- イ ICTの活用が大目標に挙がっているので、売上増加や付加価値向上につながるよう活用していただければと思う。システムを構築するまでいなくても、無料のクラウドサービスやSNSを活用している事業所も多いので、先行事例などをまとめながら周知する機会をつくれるとよいのではないか。

(宇都宮商工会議所)

令和3年度は、過渡期だったと感じている。実際のところ経営発達支援計画の対象事業者は小規模事業者に限定されており、中規模以上の事業所は実績報告の対象外となっていて支援の実態が反映しにくい。

ただフォローアップについてはご指摘の通りで、事業計画策定支援とフォローアップが同時にスタートするとマンパワー的に非常に苦しい状態になっており、今後の課題として捉え、改善していきたいと考えている。

日本商工会議所の支援を受けて、経営指導員のほかに専門相談員が窓口対応をするなど支援体制は整っていると思うが、なかなか実績の積み上げには届いていないのが現状である。

令和4年度以降も事業者の課題をヒアリングし、解決するための支援を充実させていきたい。

小規模事業者は二極化が進んでいて、前向きに今の事業を改善したい事業所と、融資の返済を気にしている事業所がある。

令和4年から5年にかけては、収益力が改善しているところはより引き上げ、金融支援が必要なところは必要な手当てを実施するという2つの支援を同時進行で実施しなければならないと感じている。

(宇都宮市)

商工会議所は小規模事業者が一番身近に寄り添う存在としてよくやっただいただいていると感じている。今回の計画も全体的にボリュームがあるなかでマンパワーをフル活用して実施しているというのが正直な印象。

ただ、コロナの影響と計画実施の初年度ということもあって、いろいろ課題が出てきたところだと思うので、一緒に考えながら解決していきたい。

これからの小規模事業者は融資の返済やエネルギー価格上昇の中でどのように売上を上げていくかが課題で支援が難しくなり、計画経営の重要性はま

すます上がってくる。市としてもできるだけことはするので、引き続き事業者に寄り添いながら事業を実施していただきたい。

## (2) その他情報交換

### (オリオン通り商店街)

商店街の各店舗が現在の消費者ニーズに即応できていない。宇都宮テラスに出店している事業者のように新たな環境を求めて新しい市場を作ることができない事業者が商店街の中にたくさん残っている。

駅周辺の商業機能が高くなり、中心部の空洞化やネット販売で環境も変わっている。環境や立地の変化にどう対応するかは非常に難しい。

それを前提に小規模事業者を支援していただければと思う。ぜひ現場の人間と話して、意見を吸い上げていただきたい。

例えば商店街ごとでひとグループとして「まちゼミ」の活動ができると面白みが出て、良い機会になると思う。

### (中小企業診断士会)

商工会議所事業の商店街の若手育成事業でも、個店としては頑張っていると思うが、商店街としての取り組みはこれから若手をどうバックアップしていくかにかかってくると思う。栄えていたころから厳しくなってきた商店街をどう巻き返すかはまだ分からないが、まずは個店が頑張ってヨコのつながりをどれだけつくれるか考えなければと思う。現場はみな悩んでいて、後継者自体がいない事業者もたくさんいる中でどう再生を図るかが課題である。

診断士会内でも、創業者やベンチャー企業を支援しようという機運が高まってきているのを感じる。

### (よろず支援拠点)

市で運営しているベンチャーズは、スタートアップ企業の経営計画の策定やフォローアップなどの支援は商工会議所事業とは別建てなのか。革新的なものを持っていても事業が進まないのはもったいない。商工会議所やよろず支援拠点をぜひ利用していただきたい。

スタートアップ企業は一定期間の資金がどうしても必要になる。金融機関も出資や支援のための情報を欲しがっているので、商工会議所や市がうまくつないで制度の利用に生きてくるとスタートアップ企業を育成する枠組みができると思う。

また、今後は廃業もしっかりサポートしないといけない。今年度から来年度は資金繰りに窮する企業の支援、ゼロゼロ融資の返済が始まった企業の経営改善支援などを重点的にやっていくが、それに加えて廃業支援も行う。うまく提案して早めの支援ができるようにしたい。

## 令和3年度 宇都宮商工会議所経営発達支援事業 実施結果

〈達成度について〉

- 4：実施され、目標を上回った。  
 3：実施され、目標を達成した。  
 2：実施されたが、目標を下回った。  
 1：実施されなかった。または正確な数値が把握できない。

## 3-1 地域の経済動向調査に関すること（経営発達支援計画P9～P11）

各種景況調査、地域実態調査、支援ニーズ調査の実施と調査結果及び収集した情報等を整理し、ホームページに掲載する。

ホームページへの掲載内容の整理・確認						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値	毎月1回	毎月1回	毎月1回	毎月1回	毎月1回	3
実績値	毎月1回					
評価委員記載欄						

中小企業景況調査						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値	毎月1回	毎月1回	毎月1回	毎月1回	毎月1回	3
実績値	毎月1回					
評価委員記載欄						

LOBO調査						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値	4半期1回	4半期1回	4半期1回	4半期1回	4半期1回	3
実績値	4半期1回					
評価委員記載欄						

商店街通行量調査						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値	—	実施・公表	—	実施・公表	—	
実績値	—		—		—	
評価委員記載欄						

#### 令和3年度の取組・概要

宇都宮市が自動計測機を導入し、定点観測（10ポイント）も可能となったため、人員を配置してのカウントは実施していない。

計画では実施年だが令和3年度は商店街通行量調査を実施せず商店街来街者実態調査を実施した。

商店街来街者実態調査						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値	実施・公表	—	実施・公表	—	実施・公表	3
実績値	11月実施	—		—		
評価委員記載欄						

#### 令和3年度の取組・概要

調査日時：令和3(2021)年11月28日(日)、29日(月) 午前10時～午後7時

調査地点：バンバ市民広場、オリオン通り曲師町イベント広場、東武宇都宮百貨店前交差点

調査対象：高校生以上の中心市街地来街者 調査方法：街頭インタビュー調査

回答数：583件

地域実態調査（令和3年度：コロナ禍における対面接客業種への緊急実態調査）						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値	実施・公表	—	実施・公表	—	実施・公表	3
実績値	6月実施	—		—		
評価委員記載欄						

#### 令和3年度の取組・概要

コロナ禍における会員事業所の対面接客業種を対象に、感染症防止対策ならびに各種支援制度の活用状況を調査・分析し、中小・小規模事業者に必要なとされる支援策の構築および行政等に対する提言要望活動に資することを目的とする。

調査年月日：令和3(2021)年6月23日(水)～6月30日(水)

調査対象：対面接客業種 300件 調査方法：調査票をFAXまたは持参し回答依頼

有効回答数：100件（回答率33.3%）

調査結果報告方法：当商工会議所会報誌『天地人（令和3年8月号）』に掲載および当商工会議所ホームページ上で公表

支援ニーズ・経済動向調査						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値	—	実施・公表	—	実施・公表	—	/
実績値	—	/	—	/	—	
評価委員記載欄						

各年度実施のため令和3年度は実施なし。

### 3-2 需要動向調査に関すること（経営発達支援計画P11～P12）

展示会におけるバイヤーニーズ調査を実施し、出展事業者の商品・サービスの特徴や品質、価格、改善ポイントなどの調査項目をヒアリング調査し、商品改良等につなげる。

バイヤーニーズ調査対象事業者数						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値	1	1	2	2	3	1
実績値	0	/	/	/	/	
評価委員記載欄						

#### 令和3年度の取組・概要

Feel NIPPON 春 2022in「第93回東京国際ナショナル・ギフト・ショー春 2022」

および「第31回グルメ&ダイニングスタイルショー春」（日本商工会議所主催）

日時：令和4（2022）年2月8日～2月10日 場所：東京ビッグサイト 東展示棟

※小規模事業者の販路拡大のため、上記の商談型見本市（展示会）への出展支援を行ったが、新型コロナウイルス感染症への危機感等から応募がなかった。

4 経営状況の分析に関すること（経営発達支援計画 P12～P13）

巡回や窓口相談、経営分析セミナーの開催を通じて経営分析需要の掘り起こしを行い、事業計画策定支援につなげる。

セミナー開催回数（経営分析・事業計画策定支援セミナー）						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値	2	2	3	3	3	3
実績値	2					
評価委員記載欄						

令和3年度の取組・概要

内容：財務分析やSWOT分析及び事業計画策定に必要なノウハウについて

1回目 日 時：令和3(2021)年11月30日(火)午後2時～4時

場 所：当商工会議所 大会議室

参加者数：6人

2回目 日 時：令和3(2021)年12月7日(火)午後2時～4時

場 所：当商工会議所 大会議室

参加者数：10人

分析件数						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値	200	200	200	250	250	2
実績値	127					
評価委員記載欄						

令和3年度の取組・概要

実績値はBIZミル(クラウド型の経営支援基幹システム)へ経営指導員等が支援の都度支援内容を入力することにより管理している。

5 事業計画策定支援に関すること（経営発達支援計画 P13～P15）

創業スクール、事業計画策定支援セミナー等の参加者に対して、事業計画策定の意義や重要性への理解を深めたいうえで実現性の高い事業計画の作成を支援する。

創業スクール(開催回数：年1回(5日～10日間))						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値	1	1	1	1	1	3
実績値	1					
評価委員記載欄						

令和3年度の取組・概要

日 時：令和3年10月20日(水)～12月2日(木) 午後6時30分～午後9時

会 場：宇都宮商工会議所 大会議室

受講者数：19人(うち、修了者19人)

事業計画策定支援セミナー(開催回数：年2～3回)						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値	2	2	2	2	2	3
実績値	2					
評価委員記載欄						

令和3年度の取組・概要 ※4 経営状況の分析と同内容

内容：財務分析やSWOT分析及び事業計画策定に必要なノウハウについて

1回目 日 時：令和3(2021)年11月30日(火) 午後2時～4時

場 所：当商工会議所 大会議室

参加者数：6人

2回目 日 時：令和3(2021)年12月7日(火) 午後2時～4時

場 所：当商工会議所 大会議室

参加者数：10人

事業計画策定件数						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値	150	150	150	180	180	2
実績値	116					
評価委員記載欄						

令和3年度の取組・概要

実績値はBIZミル(クラウド型の経営支援基幹システム)へ経営指導員等が支援の都度支援内容を入力することにより管理している。

6 事業計画策定後の実施支援に関すること（経営発達支援計画 P15～P16）

定期的に計画の進捗状況および課題のヒアリングを行い、改善すべき点はB I Zミルを活用して分析を行い、次回支援時に活用するなど、効果の上がるフォローアップに積極的に取り組む。

フォローアップ対象事業者数						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値	150	150	150	180	180	2
実績値	102					
評価委員記載欄						

令和3年度の取組・概要

実績値はB I Zミル（クラウド型の経営支援基幹システム）へ経営指導員等が支援の都度支援内容を入力することにより管理している。

フォローアップ頻度						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値	4半期に1度	4半期に1度	4半期に1度	4半期に1度	4半期に1度	3
実績値	4半期に1度					
評価委員記載欄						

フォローアップ後、売上または営業利益率5%以上増加の事業者数						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値	15	15	15	27	27	1
実績値	件数の把握が困難					
評価委員記載欄						

令和3年度の取組・概要

令和3年度は、事業計画策定後のフォローアップをB I Zミル（クラウド型の経営支援基幹システム）により経営指導員等が各自で結果を入力していたが、フォローアップ内容が多岐にわたり、売上または営業利益率の増加についての調査が不十分であった。令和4年度はフォローアップ時に使用するフォーマットを統一して売上または営業利益率を把握するとともに、事業者に定期的にヒアリングを行って課題解決に向けた伴走支援を実施していく。

7 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること（経営発達支援計画 P16～P17）

展示会等出展支援によるニーズの把握と商品改良支援および首都圏をはじめ域外販路拡大の支援と域内販売促進のための宇都宮市民に愛される商品開発を支援していく。

商談会等						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値 (参加事業者数)	2	2	3	3	4	1
目標値 (成約件数/社)	1件/1社	1件/1社	2件/2社	2件/2社	3件/3社	
実績値 (参加事業者数)						
実績値 (成約件数/社)						
評価委員記載欄						

令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施しなかった。

ザ・商談！し・ご・と発掘市						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値 (参加企業数)	2	2	3	3	4	
目標値 (成約件数/社)	1件/1社	1件/1社	2件/2社	2件/2社	3件/3社	
実績値 (参加事業者数)	1					2
実績値 (成約件数/社)	1件/1社					3
評価委員記載欄						

令和3年度の取組・概要

第1回（38 商工会議所、1 商工会連合会）

日 時：令和3(2021)年10月8日(金)午前10時～午後5時

会 場：東京都立産業貿易センター 台東館

テーマ：金属製品、機械器具、関連業種（加工、組立、試作、供給）、樹脂成型、加工、その他  
関連工事

発注企業数：47社

受注希望企業数：152社

エントリー：当所エントリー0社

商談件数：419社 ※商談会参加受注企業1社

第2回（38 商工会議所、1 商工会連合会）

日 時：令和4(2022)年3月4日(金)午前10時～午後5時

会 場：東京都立産業貿易センター 浜松町館

テーマ：金属製品、機械器具、関連業種（加工、組立、試作、供給）、樹脂成型、加工、その他  
関連工事

発注企業数：58社

受注希望企業数：163社

エントリー：当所エントリー1社

商談件数：411社

ザ・ビジネスモール新規登録企業数						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値 (参加企業数)	15	20	20	25	25	
目標値 (成約件数/社)	1件/1社	2件/2社	2件/2社	3件/3社	3件/3社	
実績値 (参加事業者数)	21					4
実績値 (成約件数/社)	件数の把握 が困難					1
評価委員記載欄						

令和3年度の取組・概要

実績値は目標を上回ったが、成約件数の把握が困難であるため、積極的に活用を呼びかけ、事業所の課題に寄り添った伴走支援を通じて、支援対象者の実態把握に努める。

ジェグテック新規登録企業数						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値 (参加事業者数)	1	2	2	3	3	1
目標値 (成約件数/社)	1件/1社	1件/1社	1件/1社	2件/2社	2件/2社	
実績値 (参加事業者数)	件数の把握 が困難					
実績値 (成約件数/社)	件数の把握 が困難					
評価委員記載欄						

令和3年度の取組・概要

当商工会議所を介せず登録が可能であるため、新規登録数、成約件数の把握が困難であるが、積極的に活用を呼びかけ、事業所の課題に寄り添った伴走支援を通じて、支援対象者の実態把握に努める。

宇都宮お土産アワード参加者数						
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成度
目標値	20	20	30	30	30	1
実績値						
評価委員記載欄						

令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施しなかった。